

質問1分、首相答弁5分

「端的に」野党反発

野の審議は安倍首相の答弁の身で、首相の答
衛隊員のリスク増や他国軍を後方支援する地域の範
囲に關する質問と答弁が合わず、野党議員が「同
じ答弁の繰り返し」返した「端的に答えて」という立場面
も。野党議員が批判する度に、浜田靖一委員長（自
民）は「答弁者は簡潔に。（ヤジに対し）不適切な発言
をやめてください」と何度も注意した。（安藤恭子）

自衛隊員のリスクが増大するのを認め
るべきだと首相に迫った維新の柳沢
未透幹事長の一分四秒の質問に対し、
安倍首相は五分三十五秒かけて「後方
支援は危険を回避して活動の安全を確
保した上で実施するもの。新たな仕組
みはリスクが上がるかどうかとは関係
ない」などと答弁。浜田委員長が途中
で二回、首相に「簡潔にお願いします
と」を促した。柳沢氏は「今の答弁の
二分の一は答弁書の朗読だった。丁寧
な説明だが、私には時間の消費だ」と
不満をこぼした。

民王の岡田克也代表は「米国の戦争
に巻き込まれるリスクがあるか」と再
三尋ねた末、首相から「日米同盟の強
化でリスクが増えるとは考えが」と逆
質問を受け、「そんなこと言っただ
い。議論をすり替えないで」ときき
刺した。
民王の大甲博志議員は、首相の答弁
を聞いて「関係ないこと」と説明を止
めようとしたが、首相は「質問者は答
弁中にしゃべらないでください。国民
に分かちやすく説明しているんですか
ら」と拒み、かまわず熱弁をふるった。
七時間にも及ぶ質疑で、維新と民王の
ほか、自民と共産の計四党の七人が質
問したが、多くの野党議員が首相の答
弁の途中で手を挙げ、時間の短縮を求
めた。